



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社フォーシーズHD  
代表者名 代表取締役社長 寺田 智美  
(コード番号 3726 スタンダード市場)  
問合せ先 代表取締役副社長 松野 博彦  
(TEL. 092-720-5460)

### 当社連結子会社における新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、連結子会社のファンタスティックフォー第1号合同会社（以下、「ファンタスティックフォー」といいます。）にて、系統用蓄電所に関する事業を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 蓄電所事業への参入の理由

当社グループは、グループ経営方針として新たな事業の柱を増やしていくことを方針の一つとしており、2024年5月10日に新たな事業として再生可能エネルギー事業への参入を決議し、翌月6月より太陽光発電事業のコンサルティング事業を開始しております。

現在まで、当社及び連結子会社のファンタスティックフォーではNon-FIT太陽光発電所を売却することを目的として、太陽光発電設備の土地利用権を取得しております。

現在、当社及び子会社のファンタスティックフォーでは、低圧及び高圧のNon-FIT太陽光発電所につきまして、発電量DC約26MW（物件数にして170物件）を取得しております。

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて再生可能エネルギーの導入拡大を図るうえで、季節や天候によって変動する発電量に対応する調整力の確保や、電力需要が少ない時間帯で発生する余剰電力を有効活用することが課題となっております。

これらの改題を解決するために、系統用蓄電池を活用し、電力系統に直接接続することで市場を通じた調整力や供給力の提供が可能となる系統用蓄電所の需要が高まっております。

当社グループとしましては、日本における再生可能エネルギーの導入拡大及び効率化の推進を図るため、当社グループの再生可能エネルギー事業の事業領域の拡大を図るため、系統用蓄電所事業に参入することといたしました。

今後、系統用蓄電池事業の参入にあたり、当社の連結子会社のファンタスティックフォーは、系統用蓄電所の土地及び接続権の取得、電力のアグリゲーター（電力を使用する需要家と電力会社の間に立ち、電力の需要と供給のバランスコントロールや、各需要家のエネルギーリソースの最大限の活用に取り組む事業者で「特定卸供給事業者」ともいいます。）との契約を締結する予定です。

##### 2. 蓄電所事業の概要

(1) 開発エリア : 北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州

- (2) 蓄電所の出力と容量 : 1 蓄電所あたり 2,000kW／8,000kWh
- (3) 開発目標数 : 年間 24 ヶ所の蓄電所

3. 新たな事業を開始する時期  
2024 年 2 月 14 日開始

4. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額  
新たな事業のために特別に支出する金額は現時点では軽微です。今後、ファンタスティックフォーで蓄電所の建設を行う場合は、支出額が発生する予定となりますが現時点においては未定です。

以 上